

キャラクター名
新星クリス

プレイヤー名

シンドローム	バロール	ワークス	高校生	カヴァー	高校生探偵 (助手)
	バロール				
オプション		年齢	16歳	性別	女
覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	35%
出自	天涯孤独	経験	永劫の別れ	邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0			1	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	4	0	2			6	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	6	4	交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	R C	6r+10				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
応急手当キット	
カジュアル	
携帯電話	
アクセサリー	
制服	
フォーマル	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
八神探偵事務所	P 誠意	N 無関心		
両親	P 尊敬	N 悔悟		
奇妙な隣人	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CR:バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値を-LV値(下限7)							
時の棺	1	10	オート	視界	-	自動	100↑	
効果:	判定を強制失敗							
死神の瞳	7	3	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	対象が次に受けるダメージを+[Lv+1]Dする							
黒星の門	1	2	メジャー	-	-	-	ピュア	
効果:	同エンゲージ対象可。ダイス+[Lv+1]							
灰色の庭	1	2	セット	視界	単体	自動	-	
効果:	ラウンド中、対象の【行動値】を-[Lv*3]							
オリジン:レジェンド	2	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン中、【精神】判定を+[Lv*2]							
ディメンジョンゲート	1	3	メジャー	至近		自動	-	
効果:	どこでもドア							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

彼女の名前は新星クリス。奪われ、疎まれ、そして暖かい場所を見つけた少女。その短いながらも数奇な半生を語るならば、再び時計の針を逆しまに回そう。

彼女が全てを奪われたのはいつだったか。大好きな両親と共に、彼女は音楽活動を楽しんでいた。クリスの両親は有名な音楽家で、「音楽で皆の心をつに」を信条とし、その日もとある地域で、無償のチャリティーライブを行っていた。

クリスは両親を心から愛していた。それと同じくらい、音楽も大好きだった。ずっとずっと、大好きな両親と音楽と歩んでいける。そう信じていた。

——その小さな願望を砕いたのは、怪物。

比喩などではない、紛う事なき、異形そのもの。

怪物は群れを成し、牙を剥き、爪を振るった。チャリティーライブの最中に突如として起こったテロリズムは、あっという間に観客を、スタッフを、そしてクリスをかばおうとした両親を、惨たらしい肉塊へと変貌させた。

幼いクリスは知らなかった。それがオーヴァードと呼ばれる超常の存在、常識の外側にある異物である事。それらがFHと呼ばれる組織に属するエージェントだという事を。

無知なクリスは、全てを奪われた。大好きな両親を、両親が築き上げてきた音楽を。それを認めたくないと思う反面、それが確かな現実だと理解してしまう自分もまた、心のどこかに潜んでいた。

冷たくなっていく両親の体を見ている内に、クリス是否が応にも死を受け入れていく。嫌だ、嫌だ、逝かないで。私を一人にしないで。声に応える者はなく、故に少女の感情は、次第に二つの混ざり物へ収束する。